

業 務 の 名 称	洪水流・河床変動解析法の高精度化・高速化と各種解析法の適用性の体系的整理とその信頼度の定量評価法
業 務 概 要	本研究では、洪水流・河床変動解析に関わる課題を解決する手法を開発し、実河川問題に対して実用化することを目的とする。具体的には底面流速解析法に基づいて、三次元性を考慮した高解像度の洪水流・河床変動解析の高速化手法を開発する。また、解析結果の不確実性に対する各種解析法の適用性や誤差と信頼度を定量的に評価する手法を検討する。さらに、混合粒径や岩盤上など不均質な場の流砂解析手法について検討する。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 福田 敬大 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和7年6月13日
契 約 業 者 名	国立大学法人 広島大学
契 約 業 者 の 住 所	広島県東広島市鏡山一丁目3番2号
契 約 金 額（税 込 み）	¥9,999,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥9,999,000－
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同委員会において審査基準に基づき審査された結果、令和6年1月、本研究課題及び委託先（広島大学内田龍彦を研究代表者とする研究グループ）が選定されたものであり、令和7年2月に同委員会でも中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、新規採択時の審査基準、選定結果及び令和7年2月の中間評価結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	－
履 行 期 間（自）	令和7年6月14日
履 行 期 間（至）	令和8年3月27日
落 札 率	－
再 就 職 の 役 員 の 数	－
備 考	